心理Ⅱの問題つくってみた

2014年度冬学期火曜1限心理Ⅱ 文Ⅲ10組@maatan\_223333 all rights reserved

〈社会的推論〉

１．観察する標本が大きくなるほど全体の傾向がそろってくる法則とは？

２．前問１とは逆で、観察する標本が小さいために母集団の平均から離れたサンプルが多く得られる法則とは？

３．前問２で得られた情報を正しいと認識してしまうエラーとは？

４．繰り返し作業において初期に極端な値をとると次の値が平均に近づく法則とは？

５．整理されていない情報において特定の情報を偏重しやすいバイアスとは？

６．規則が守られていることを確認するのは得意だが、規則が破られていないことを確認するのは苦手というバイアスとは？

７．データが与えられた時にそれが自分の考えに合致した情報であると解釈したり、自分の期待に合致するような情報を選択的に利用するバイアスとは?

８．推論の際に思考の節約のために起こるバイアスとは？

９．個別データがあるときに統計データを軽視しやすいバイアスとは?

〈社会的影響〉

１０．他者の存在によって動因が高まったり評価されていると感じられる法則とは？

１１．前問１０とは逆に、他者の存在が脅威になる法則とは？

１２．他者の存在により行動の生起が抑制される法則とは？

１３．直接的な命令なしに他者の行動や意見に合わせることを何と呼ぶ？

１４．権威者からの命令や指示に従って行動することを何と呼ぶ？

１５．他の人たちが正しいと考えていること（集団規範）に基づいて物事を判断する法則とは？

１６．他人に見られている（と考えられるとき）は規則に反する行動をとりにくい法則は？

１７．人工的な環境では意識的注意喚起をよく使うので疲弊するが、自然環境では無意識でいられるため集中しやすいという理論は？

〈他者の理解〉

１８．状況の要因を十分考慮せずに、あらわれた行動に対応した属性・性格・能力を推測してしまう法則とは？

１９．数が少なく目立ちやすいもの同士が関連付けられやすいエラーは？

２０．他者のこころを推論する際に利用する「このような状況では人はたいていこう考える」と推測するバイアスは？

〈自己の理解〉

２１．自分の成功は内的・安定的要因に帰属し、失敗は外的・不安定的要因に帰属する法則とは？

２２．自分についての予測が肯定的にゆがむバイアスとは？

〈解答〉

１．大数の法則　２．少数の法則　３．サンプルサイズの無視　４．平均への回帰　５．共変関係の誤認　６．確証バイアス　７．確証的な証拠探し　８．ヒューリスティックス　９．ベースレートの無視　１０．社会的促進　１１．社会的抑制　１２．社会的手抜き　１３．同調　１４．服従　１５．社会的証明　１６．視線の効果

１７．注意回復理論　１８．対応バイアス　１９．幻相関　２０．心の理論　２１．自己奉仕的原因帰属　２２．非現実的楽観主義